



日本共産党・前県会議員

2022年9月30日号

加藤なを子活動レポート



県政へのかけ橋

発行：日本共産党・加藤なを子事務所

<連絡先> 藤沢市藤沢2-3-2

TEL0466-25-4776 fax 25-4761

高齢者が病院に行けなくなる！！

10月1日より、75歳以上の医療費窓口負担が、1割から2割負担に、2倍化

| 2022年9月30日まで | | 2022年10月1日から | |
|--------------|---------|--------------|---------|
| 区分 | 医療費負担割合 | 区分 | 医療費負担割合 |
| 現役並み所得者 | 3割 | 現役並み所得者 | 3割 |
| 一般所得者等 | 1割 | 一定以上所得のある方 | 2割 |
| | | 一般所得者等 | 1割 |

被保険者全体の約20%*

対象となる方は、神奈川県では後期高齢者医療の被保険者全体の28%の方の見込みです。

値上げになる方は、お一人では年金収入が200万円以上、お二人の場合は合計320万円以上の方です。現役並みの所得の方は3割負担です。（神奈川県後期高齢者医療広域連合HPより）

負担を抑える「配慮措置制度」

がありますが、「3年間は外来のみ1か月上限月額を3千円に抑える。」3年後は2倍の負担増に変わりはありません。窓口で2千円負担していた方は4千円を払う。あとで月額限度額3千円を超えた金額が口座に戻りますが3ヶ月後！しかも事前に振込口座を登録しなければなりません。（申請書が届いたら記入し、返信用の封筒で期限内に郵送するなど手続きが複雑です。）高齢者の方は混乱するのではないのでしょうか。

この窓口2割負担は、国会審査が必要がない政令で定められているため、対象の拡大が今後狙われることもありえます。年金が下げられ、公共料金の負担も増え、さらに物価が上がっています。コロナ感染症は続いています。ますます、高齢者の方々は、病院に行くことを控えることになり、健康や命にかかわります。

高齢者を医療から切り捨てるひどいやり方をやめさせましょう。皆さんと力をあわせませう。

なを子の花だより

彼岸花

子どもの頃、秋分の日はおはぎを食べ、お墓参りに行く日。お彼岸の中日でもあり、そろそろ秋になる頃？そんなふうに思っていました。「先祖をうやまい、なくなった人々をしのぶ」日、昼と夜の時間がほぼ同じになる日とも言われています。これから冬に向かって一日の日照時間が日に日に短くなっていきますね。遠藤小出川の彼岸花祭りの彼岸花がキレイでした。



世論の反対を無視して「国葬」強行



9月27日市民団体の「国葬」反対アピールウオークに参加

「国葬」反対の声が大きく日本中に広がる中、岸田内閣は多額の税金を使い、国会にも諮らずに、世論を無視して9月27日「国葬」を強行しました。「国葬」を実質化する法令がないにもかかわらず、「閣議決定」し、実施したのです。「医療費はかかるし、物価高が続けば、暮らしも大変になるのに、国葬に多額の税金を使うなんて間違っている」と怒りの声が渦巻きました。

安倍元首相と統一協会との関係は深く、自民党など多くの閣僚や国会議員、地方議員も統一協会との癒着が明らかになっています。統一協会との関わりの徹底究明を強く求めます。そして反社会的な団体とのつながりはきっぱりと断ち切るべきです。

国会議事堂前では「国葬」に反対する多くの人たちがデモに参加しました。藤沢では藤沢駅北口サンパール広場で抗議集会を開き、私も参加しました。参加した80人以上の皆さんと市役所までアピールウオークをしました。

気候危機アクションに呼応して

「気候危機を打開する」日本共産党の2030戦略リーフを配布



サンパール広場で宣伝



気候危機アクションの写真

世界気候デーに私たちのアピールを配布しながら「気候時計」を知らせる宣伝に参加しました。

世界気候危機アクションに呼応して藤沢駅で、共産党の気候危機打開2030戦略リーフを配布し、かとうあや

気候時計：産業革命前よりも地球の平均気温上昇を1.5度以下に抑える目標に必要な行動がとれる残り時間

の市議予定候補と宣伝。夕方は、気候危機アクション藤沢の皆さんと世界気候デーの私たちのアピールを配布し、宣伝しました。いったん通り過ぎた青年が、ビラを受け取りに戻ってきました。大学1年生だそうです。「再生可能エネルギー50%にするというのですが、どういうものがどんな割合でしょうか？」と。若い世代の関心の高さが感じられました。気候危機打開へみなさんと力を合わせて取り組んでいきます。